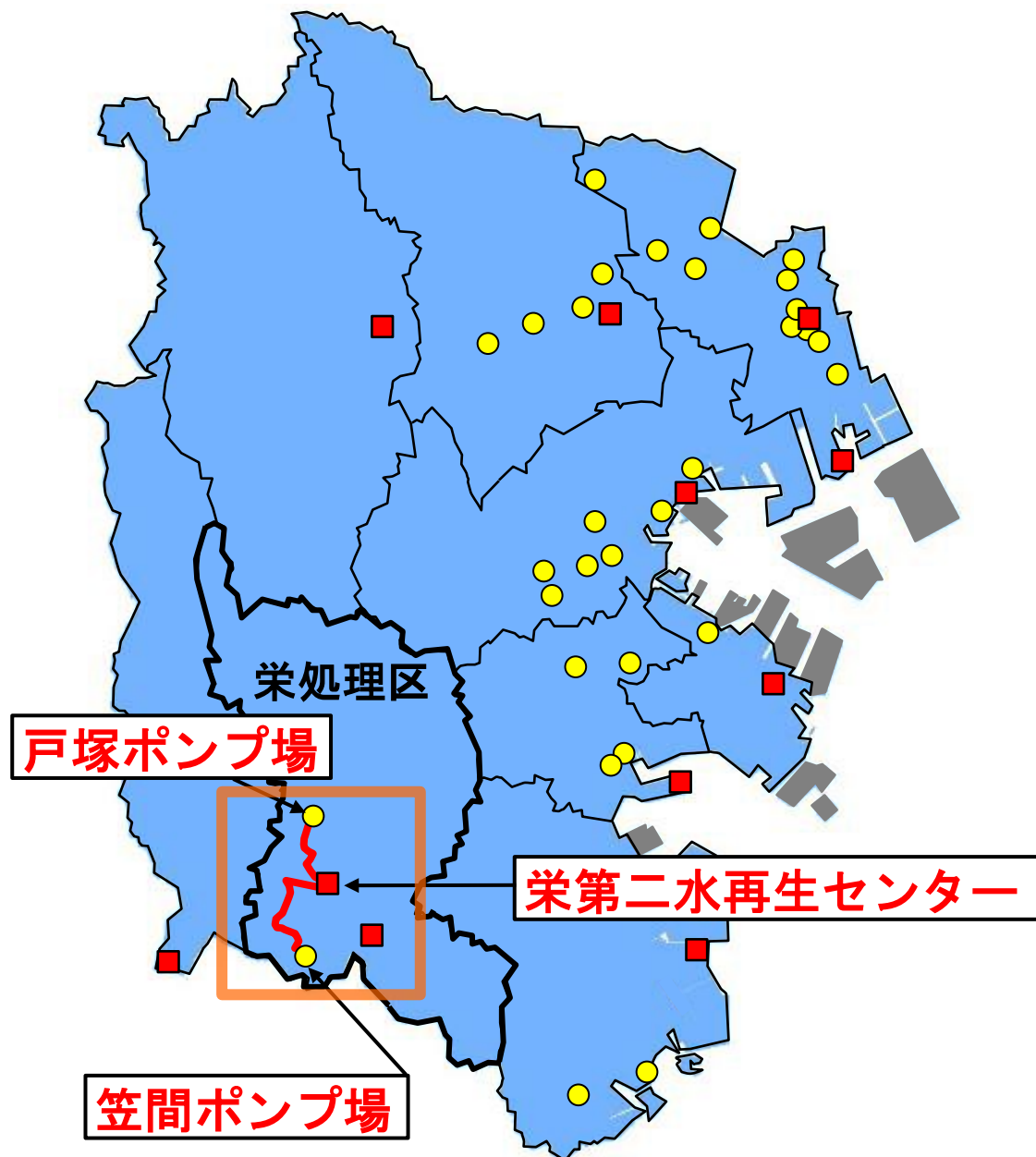







議第1444号

横浜国際港都建設計画下水道の変更
横浜公共下水道

■横浜公共下水道の概要



凡例	
	排水区域 (9 処理区)
	ポンプ場 (31箇所)
	水再生センター (11箇所)



凡例	
	ポンプ場
	水再生センター
	柏尾川右岸幹線
	河川
	鉄道

柏尾川右岸幹線

戸塚駅

戸塚ポンプ場

柏尾川

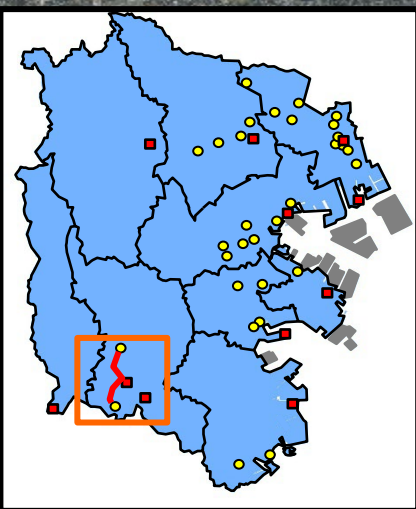
栄第二水再生センター

東海道本線

京浜東北線

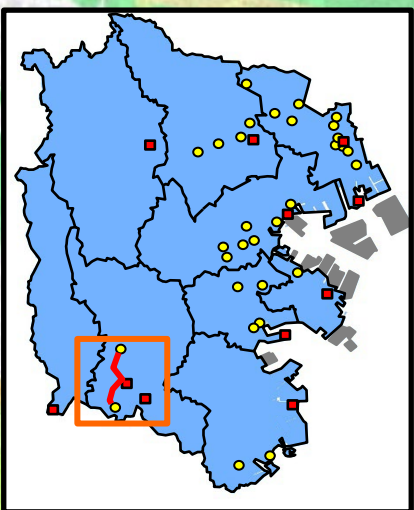
笠間ポンプ場

至 大船駅





■用途地域



柏尾川右岸幹線

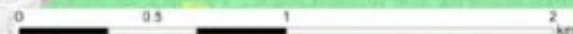
戸塚ポンプ場

栄第二水再生センター

笠間ポンプ場

凡例	
	ポンプ場
	水再生センター
	柏尾川右岸幹線
	鉄道

凡例	
	第1種低層住居専用地域
	第2種低層住居専用地域
	第1種中高層住居専用地域
	第2種中高層住居専用地域
	第1種住居地域
	第2種住居地域
	準住居地域
	近隣商業地域
	商業地域
	準工業地域
	工業地域



都市施設



第1号市営地下鉄1号線

凡例	
	ポンプ場
	水再生センター
	柏尾川右岸幹線
	都市計画河川
	都市高速鉄道
	都市計画道路
	下水道幹線

阿久和幹線

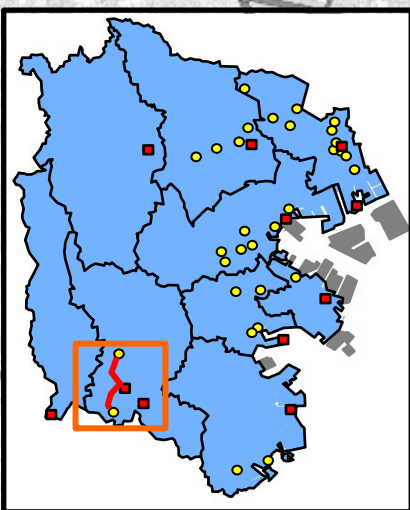
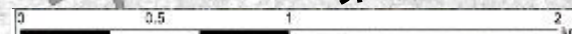
戸塚右岸幹線

柏尾下倉田幹線

柏尾川右岸幹線

第3号柏尾川

第9号独川



都市施設



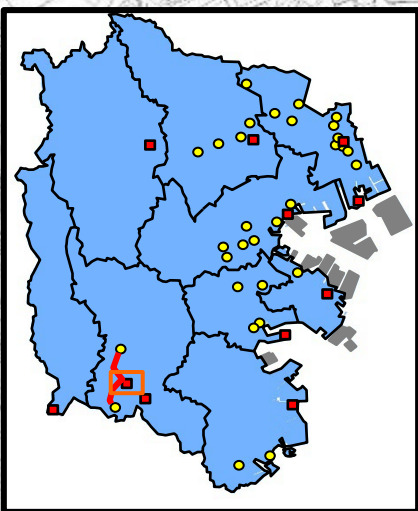
凡例	
	水再生センター
	下水道幹線
	柏尾川右岸幹線
	放流渠(整備済み)
	変更前放流渠
	変更後放流渠

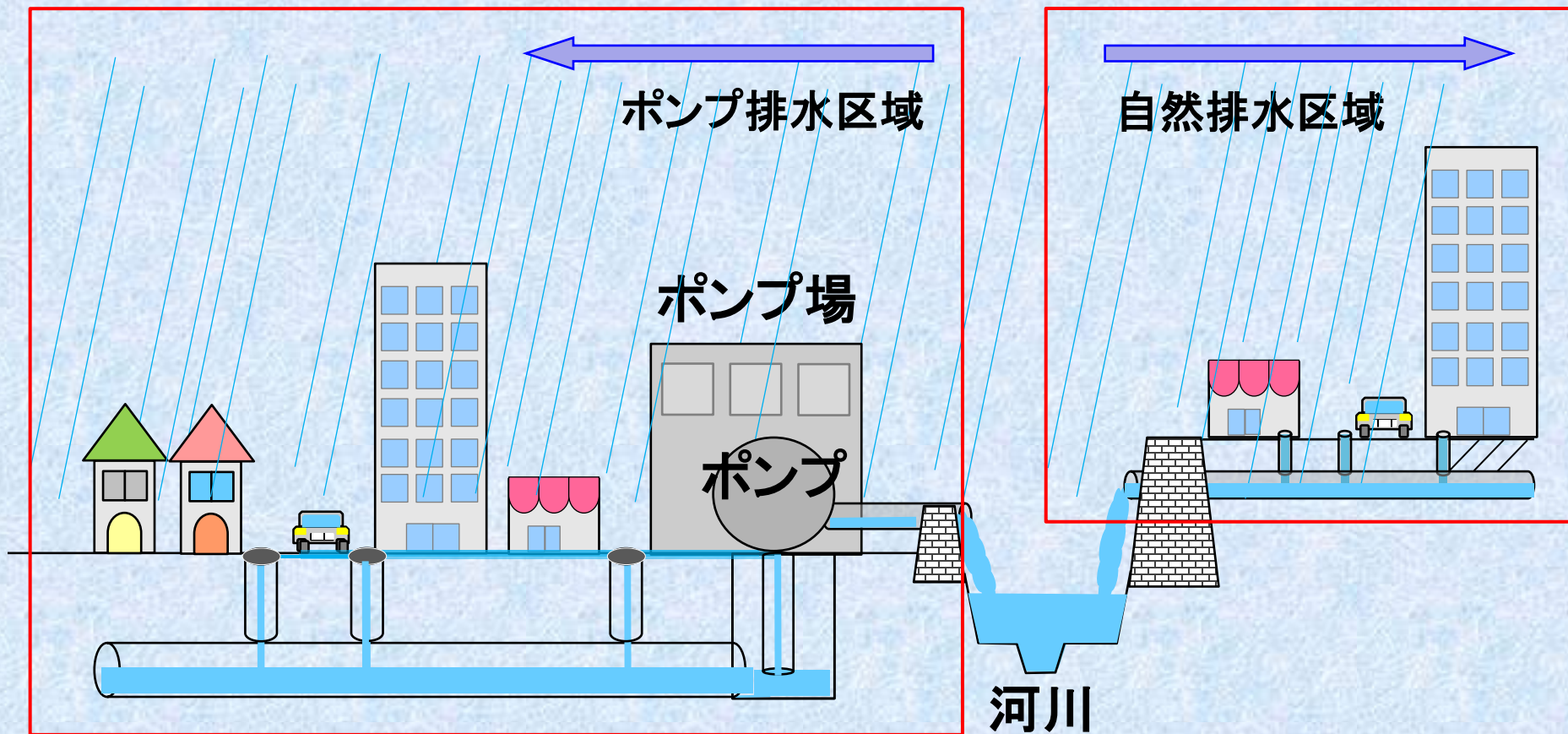
栄第二水再生センター

放流渠

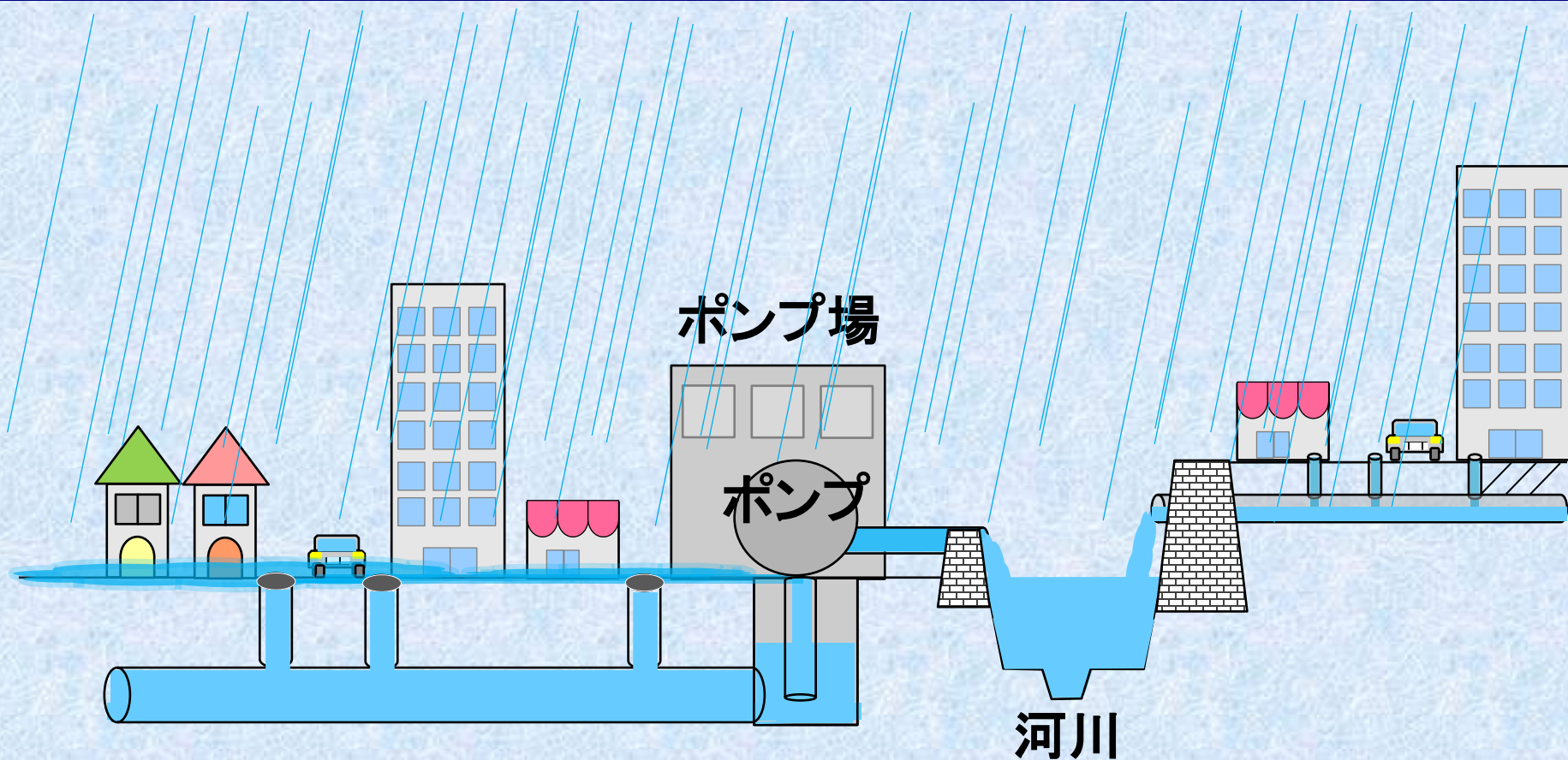
柏尾川右岸幹線

柏尾川





自然排水区域…地盤が高く、雨水を自然流下で排水できる
ポンプ排水区域…地盤が低く、ポンプを用いて雨水を排水する



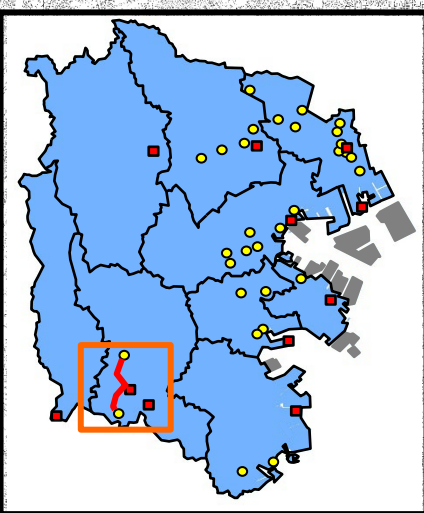
流入する雨水がポンプの排水能力を超えると
雨水を排水しきれなくなり、内水氾濫が起こります。

戸塚ポンプ場及び笠間ポンプ場流域では、過去の大雨で度々
浸水被害が発生しており、早期の浸水対策が求められている。



平成26年10月6日台風18号
戸塚区役所入口交差点前

■各ポンプ場の流域





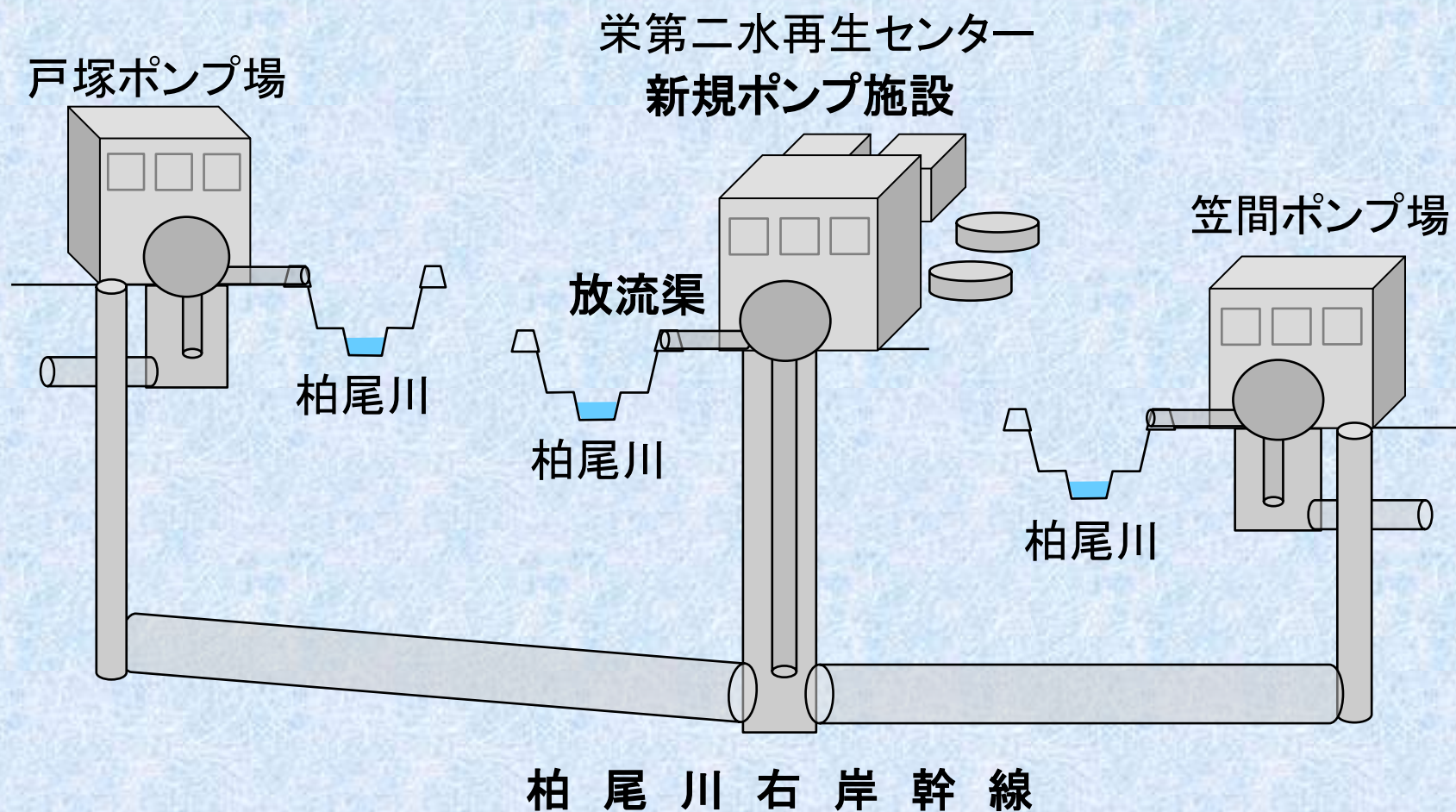
柏尾川右岸幹線

戸塚ポンプ場

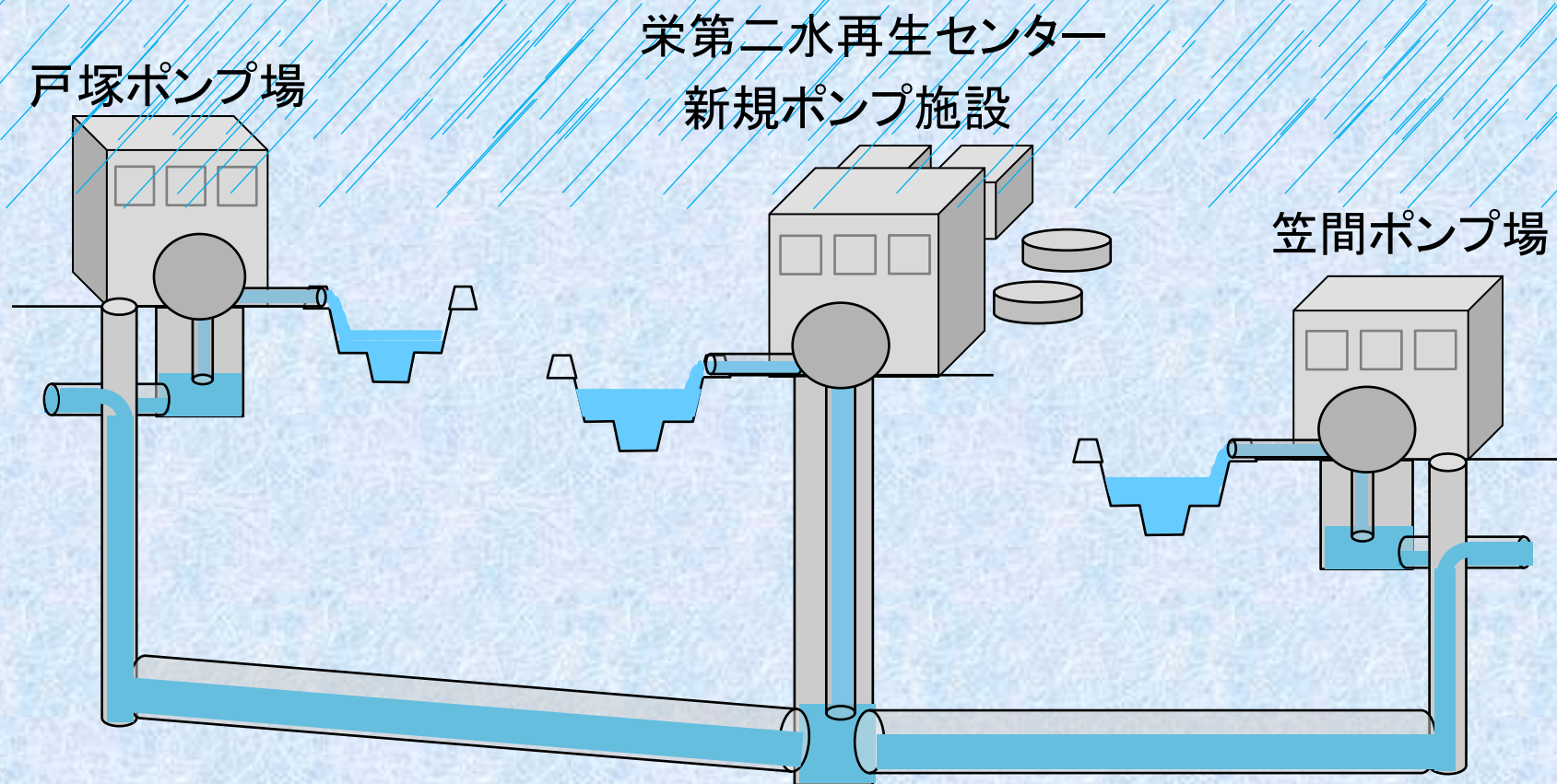
栄第二水再生センター

笠間ポンプ場

凡例	
	戸塚ポンプ場流域（約200ha）
	笠間ポンプ場流域（約100ha）



ポンプ場と栄第二水再生センターを柏尾川右岸幹線によりネットワーク化
栄第二水再生センター内に新規ポンプ施設と放流渠を整備

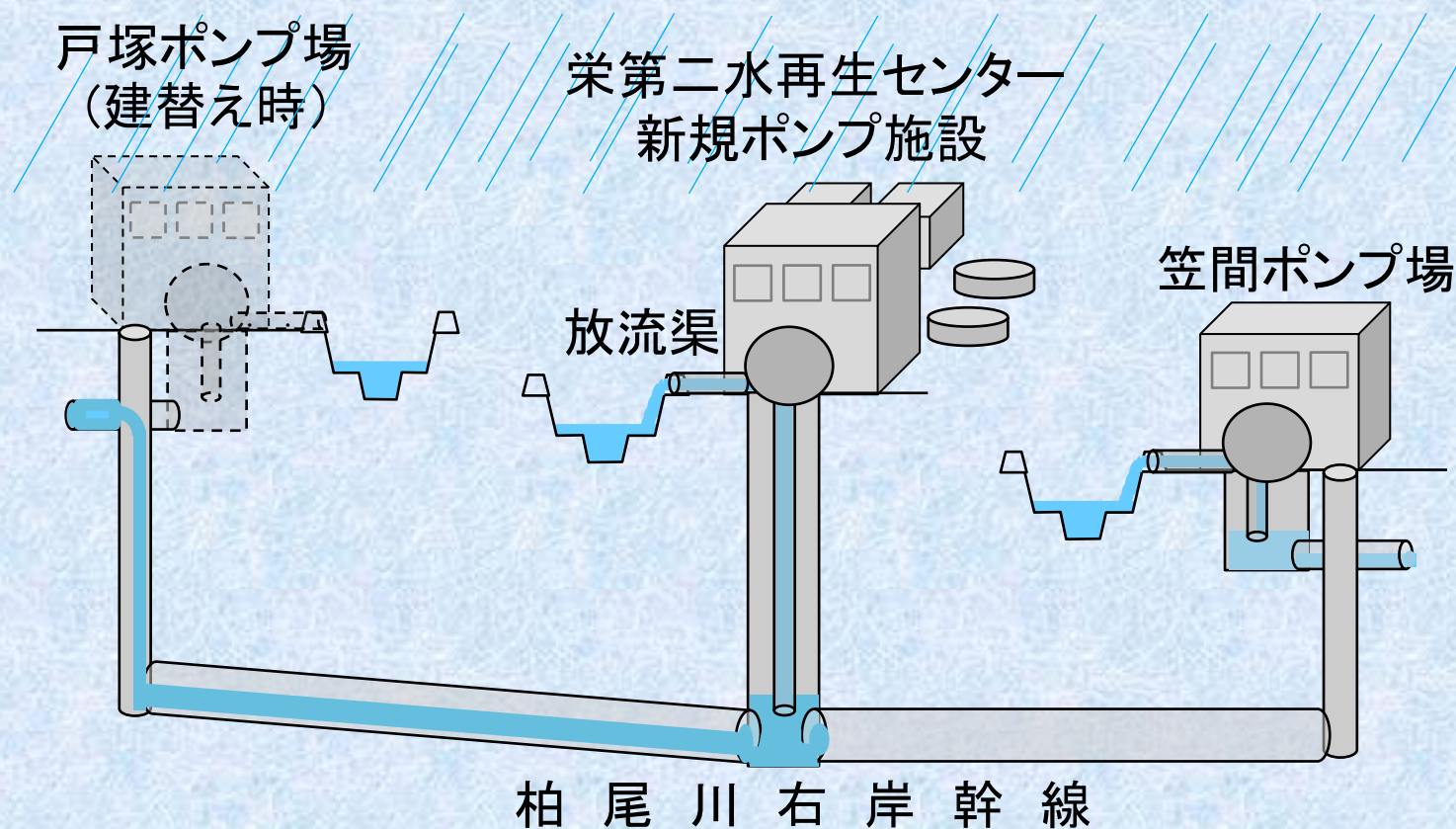


一定の流量を超えると、既存幹線から柏尾川右岸幹線に雨水を取り込む
栄第二水再生センター新規ポンプ施設から柏尾川に放流する

5年に1回程度(約52mm/hr) ⇒ 10年に1回程度(約64mm/hr)の雨 に対応

■ポンプ場の再構築

供用開始から40年以上が経過（戸塚P：S54、笠間P：S57）しているため、将来、老朽化にともなう再構築（建替え）が必要。



新規幹線によって、各ポンプ場の排水機能を栄第二水再生センターの
新規ポンプ施設で代替できる

■上位計画

横浜市下水道事業中期経営計画(2022～2025)

■災害に強いまちづくり

施策1. 浸水対策

計画的な浸水対策の着実な推進
(取組1. 浸水防除のための施設整備)

■市民生活を支える下水道の管理

施策6. 老朽化対策

水再生センター等の再構築・再整備
(取組37. 水再生センター等の再構築)



横浜市下水道浸水対策プラン (R7. 3)

■これからの浸水対策の考え方

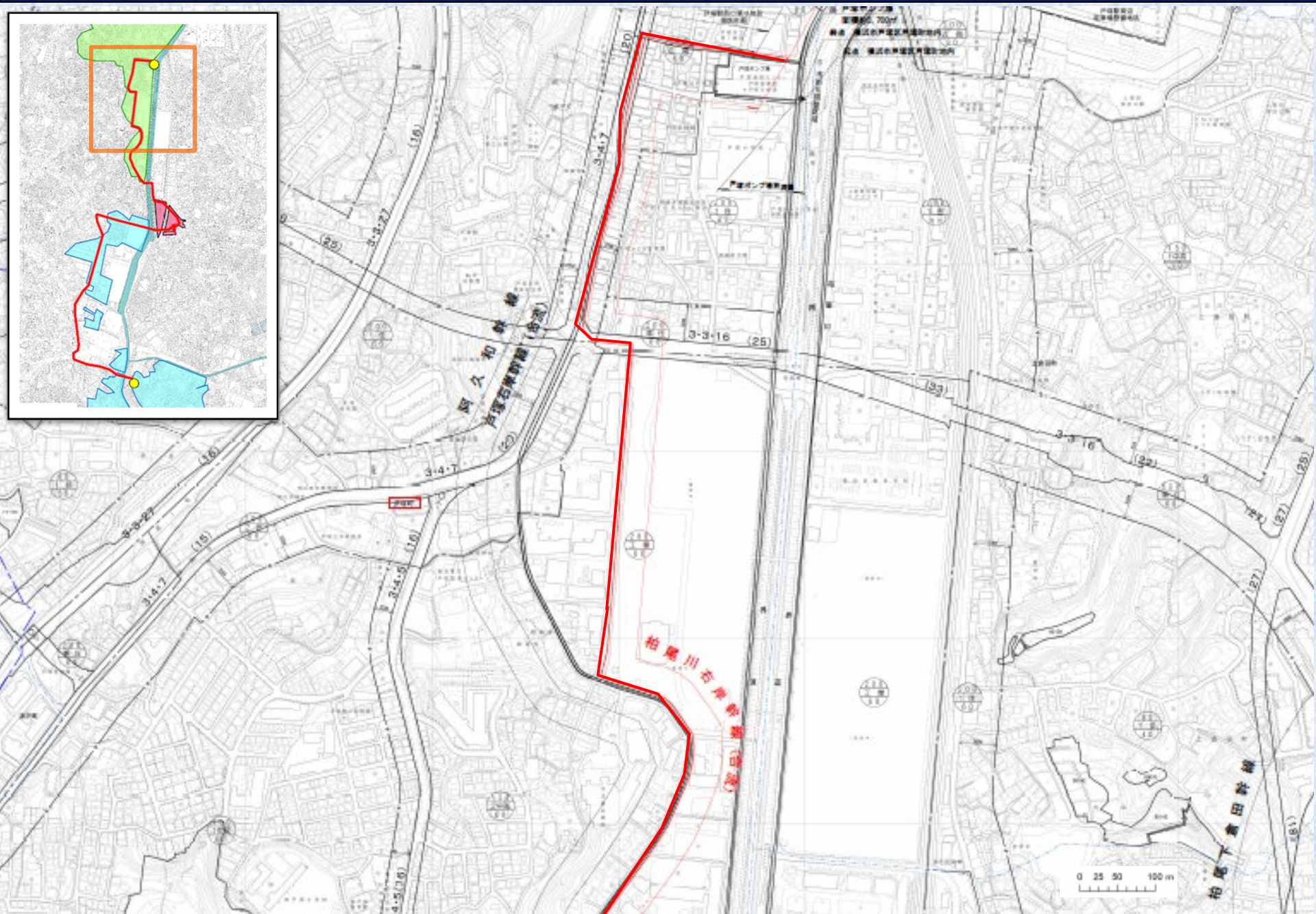
防災対策(浸水を防ぐ)

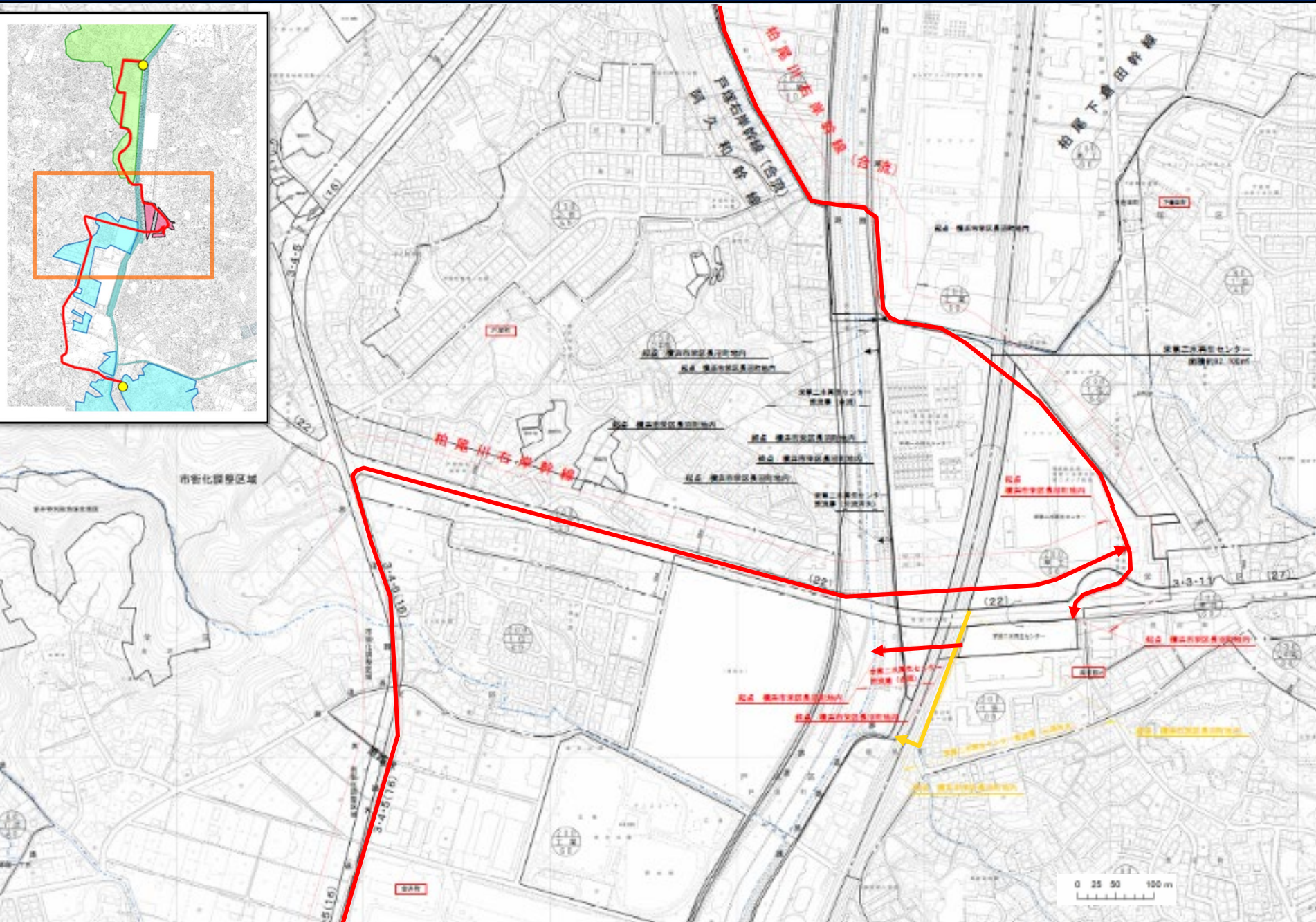
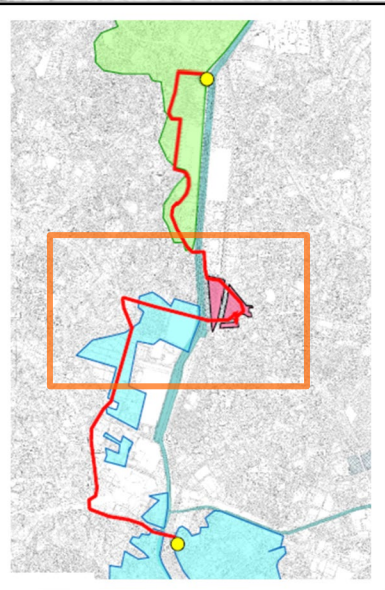
・ 柏尾川右岸幹線の整備



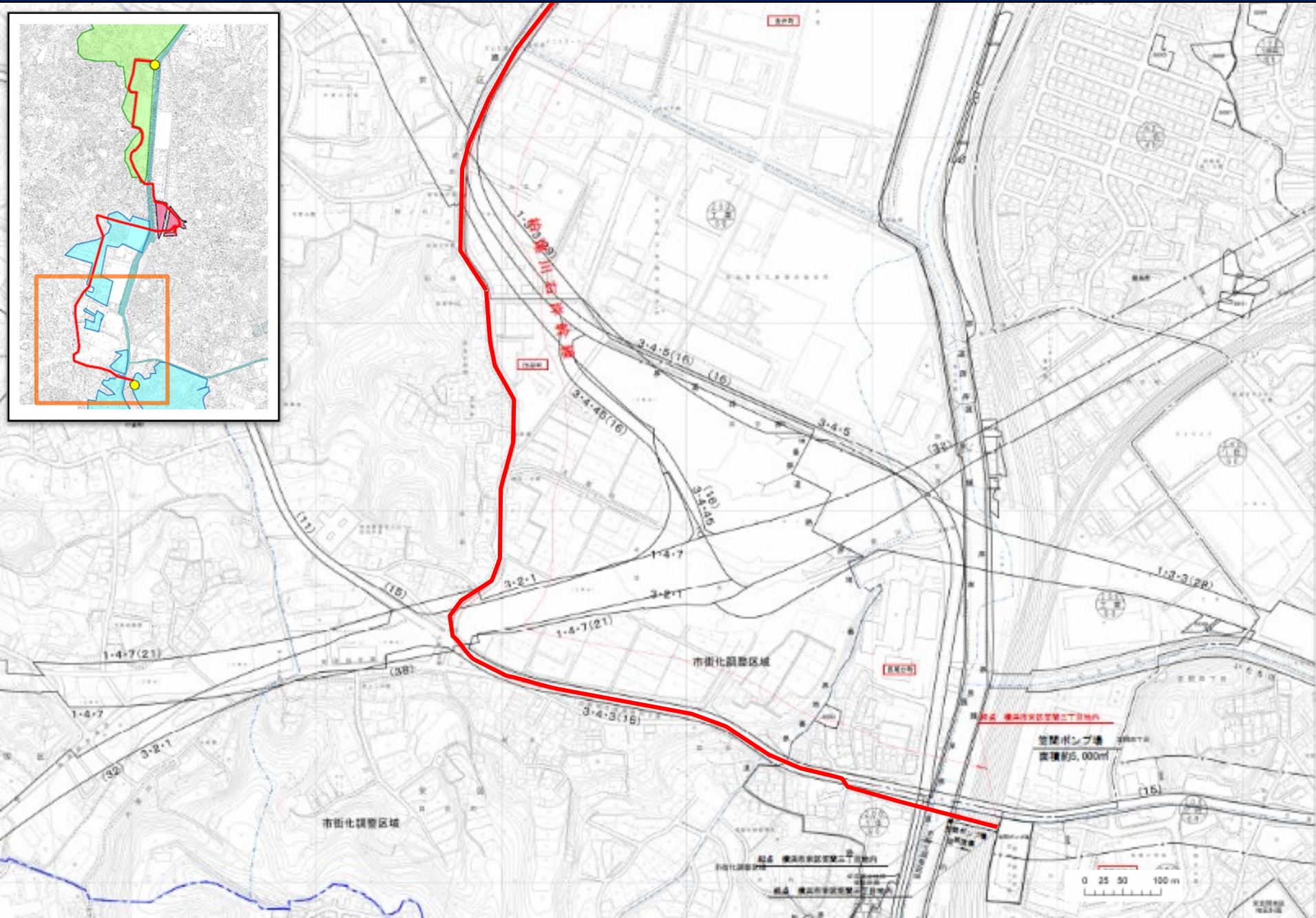
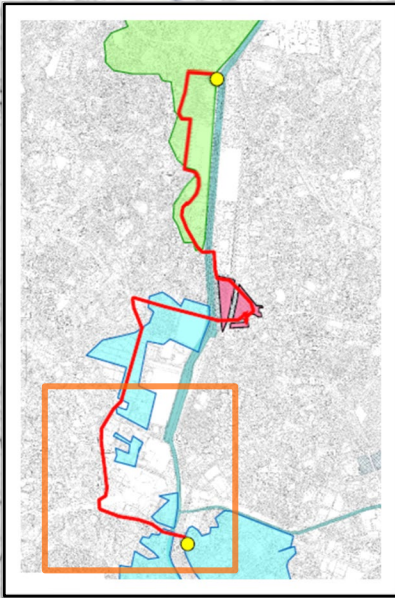
内訳	位置		備考
	起点	終点	
柏尾川右岸幹線	栄区長沼町	戸塚区戸塚町	栄処理区、合流
柏尾川右岸幹線	栄区長沼町	栄区笠間三丁目	栄処理区、分流雨水
栄第二水再生センター 放流渠	栄区長沼町	栄区長沼町	栄処理区、合流、柏尾川

■計画図（戸塚ポンプ場周辺）





■計画図（笠間ポンプ場周辺）



縦 覧 期 間	自 令和 7 (2025) 年 6 月 5 日 至 令和 7 (2025) 年 6 月 19 日
---------	---

意見書の提出	賛成	0件	0名
	反対	0件	0名
	その他	1件	1名
	合計	1件	1名

※「都市計画案に対する意見書の要旨と都市計画決定権者の見解」参照

市のホームページに都市計画案として計画書や理由書などが掲載されていますが、専門的な内容が多く、理解が難しいと感じます。

説明会などで使用する動画もあわせて掲載していただけると、内容への理解が深まると思います。

また、窓口の縦覧場所にもタブレットを設置し、希望する方が動画を視聴できるようにしていただけるとよいと思います。

■都市計画決定権者の見解

都市計画法第17条に基づく都市計画案の縦覧では、総括図、計画書、計画図、都市計画を定める理由等、法で定められた都市計画図書を縦覧するものとしており、都市計画課窓口において公告の日から2週間、縦覧に供しています。

縦覧窓口では、ご希望に応じて職員がパソコン等を用いて都市計画の内容や事業の概要を説明しています。

これらに加え、市民の皆様の利便性向上のため、縦覧期間中は都市計画課ホームページに同内容を掲載しています。

また、本事業への理解を深めていただけるよう、都市計画案の縦覧とは別に、事業目的、内容、イメージ図及び進捗状況等を下水道河川局ホームページに掲載しています。

当該事業について、引き続き様々な手段を活用し、情報発信に努めていきます。